

木造建築物の耐震安全性

#木造

#耐震構造

#文化財

研究
内容

日本には古くから木造で建物が造られてきました。住宅はもちろん神社や寺院建築など様々な建築物が木造で建てられており、現在も住宅の多くは木造です。特に古い木造建築物は文化財指定を受けていますが、現行の基準と比べて耐震性に乏しいものが多く、文化的価値を損ねず建物の耐震性を向上させるための研究を行っています。また、近年は都市部にあるビルのような建築物も木造で建てられ始めており、新しい技術開発やその評価法の構築を目指した研究も行っています。

Develop+

応用分野

建築、防災、文化財

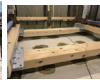
瀧野 敦夫 TAKINO Atsuo

地球総合工学専攻 准教授

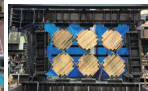
建築構造学講座 鉄骨系構造学領域



【木造の耐震安全性の検証】



文化財



非住宅木造

- ・新たな補強工法の開発とその安全性の検証
- ・種々の耐震要素の性能検証実験
- ・構造解析による検証

論文・解説など

- [1] 瀧野敦夫ほか：品質工学に基づくデータ同化手法を用いた木造軸組構法住宅の被害度予測手法の検証, 日本地震工学論文集, Vol.24, No.5, pp254-264, 2024
- [2] Atsuo Takino et al: Experimental Verification of New Seismic Reinforcing Method for Temples and Shrines Built with Traditional Japanese Timber Construction, Proc. of the 4th International Conference on Protection of Historical Constructions (PROHITECH 2020)
- [3] Hwisu Kim, Atsuo Takino et al: A study on the bending Behavior of Moment-Resisting Joints with LSB and GIR under High Axial Forces, 14th World Conference on Timber Engineering 2025 (WCTE 2025), pp.1697-1702, 2025

連絡先HP

